



Area Design
Promotion Headquarters

西新井・梅島のまちづくり

～統計データとアンケート調査の比較でみる西新井・梅島～

資料編

目次

1. 人口動態でみる西新井・梅島	1
(1) 総人口の推移	1
(2) 年齢3区分別人口・割合の推移	2
(3) 男女・年齢各歳別人口（人口ピラミッド）	3
2. アンケートでみる西新井・梅島	4
(1) アンケートの概要	4
(2) 集計結果	4
(3) クロス集計結果	5
ア 地域別による分析	5
イ 年齢別による分析	6
ウ 所得別による分析	7
エ 居住年数別による分析	8
オ 住まいの形態別による分析	9

1. 人口動態でみる西新井・梅島

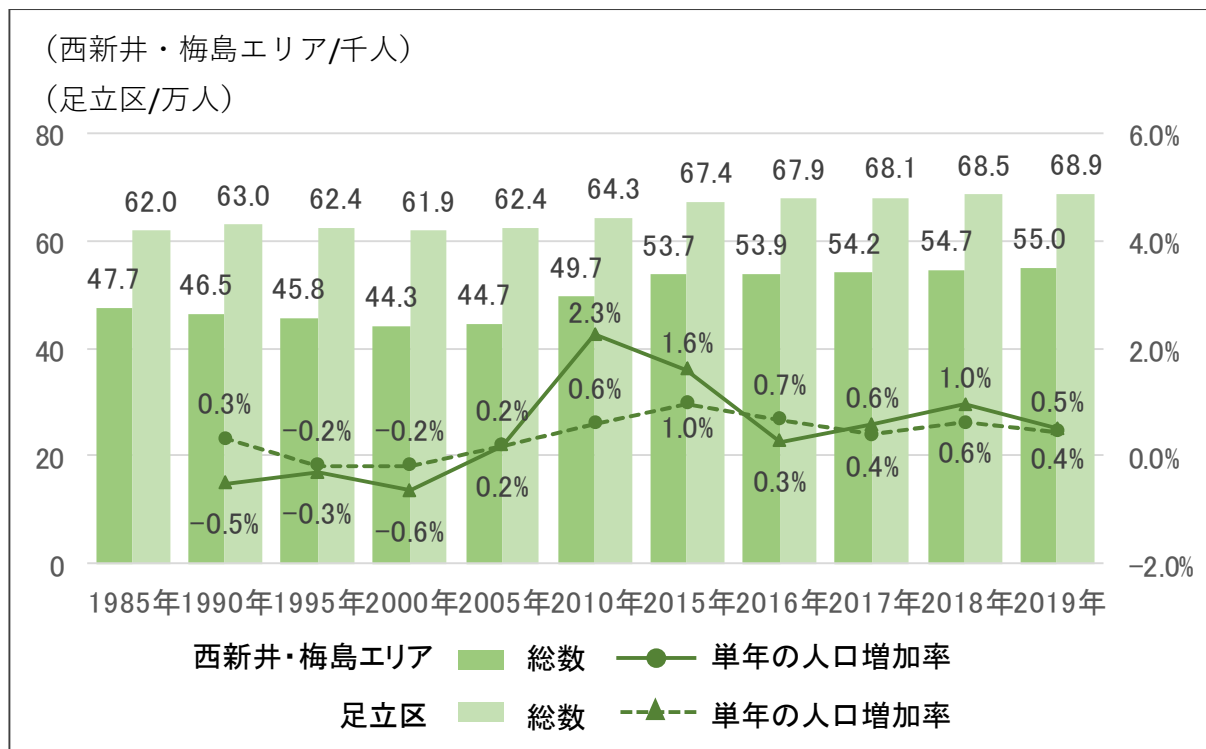
西新井・梅島エリアと足立区全体について、人口や区分別年齢人口割合の推移等について図のとおり示します。

(1) 総人口の推移

概要

- ・区全体と同じように西新井・梅島エリアの人口も増加傾向にあります。
- ・特に 2005 年から 2015 年にかけて、日清紡績東京工場跡地や東武鉄道西新井車両工場跡地に集合住宅や大型商業施設等が立地したことにより、西新井・梅島エリアでは人口が急増しました。

グラフ1 西新井・梅島エリアの総人口の推移



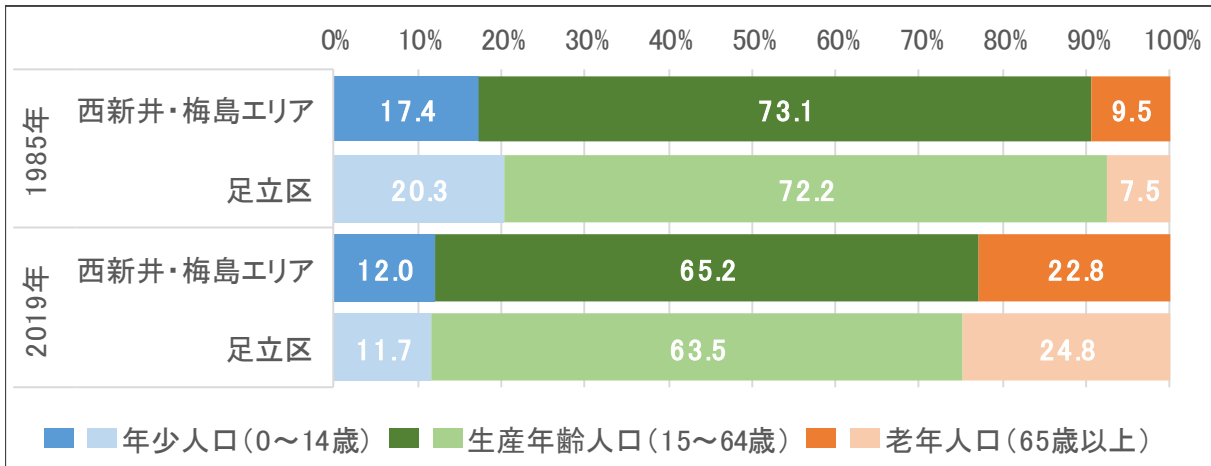
出典 住民基本台帳（各年1月1日）

(2) 年齢3区分別人口・割合の推移

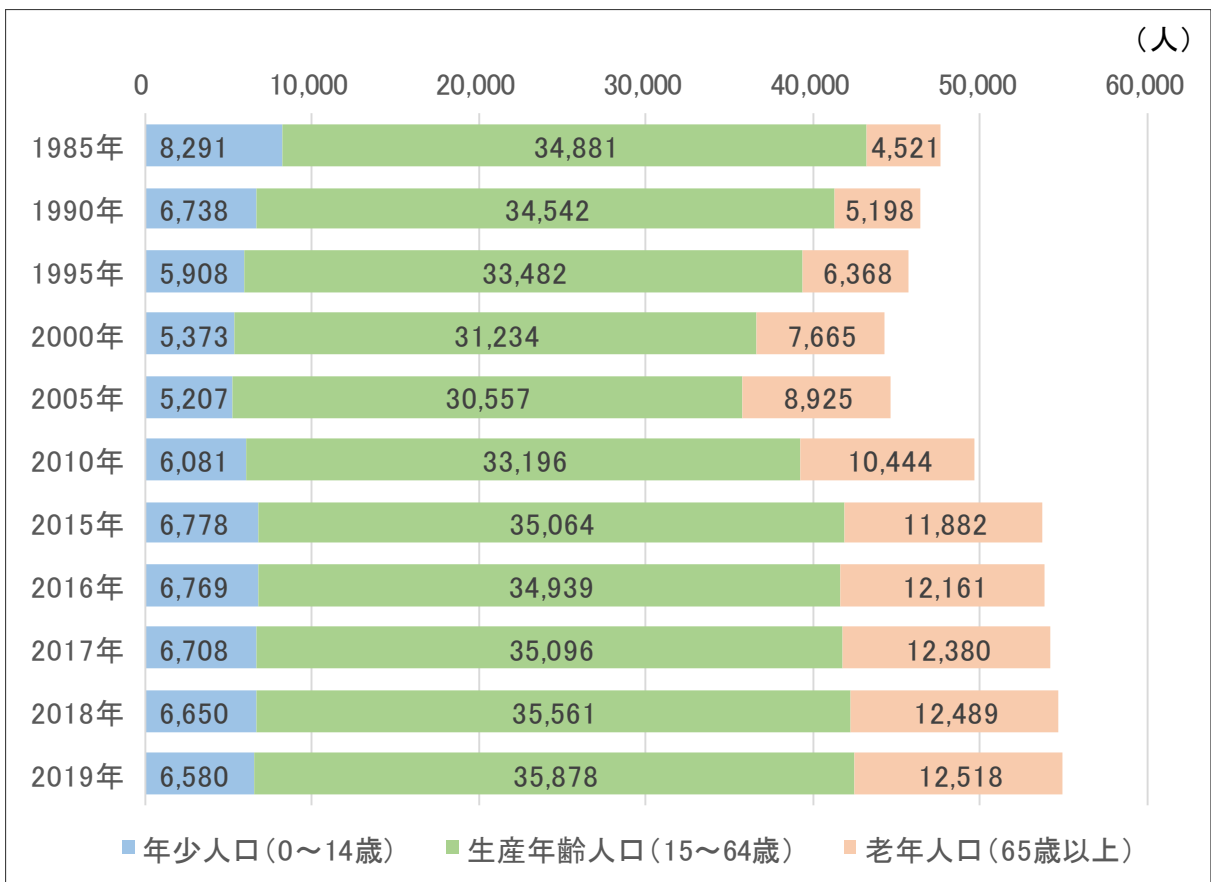
概要

- ・生産年齢以下（64 歳以下）の人口の割合は 1985 年では区全体より低くなっていましたが、2019 年では区全体より高くなっていることがうかがえます。
- ・2005 年から 2015 年にかけて、年少人口が 1990 年代の水準に増え、子供のいる家族世帯が増加していることがうかがえます。

グラフ1 西新井・梅島エリアと足立区の年齢3区分別人口割合の推移



グラフ2 西新井・梅島エリアの年齢3区分別人口の推移



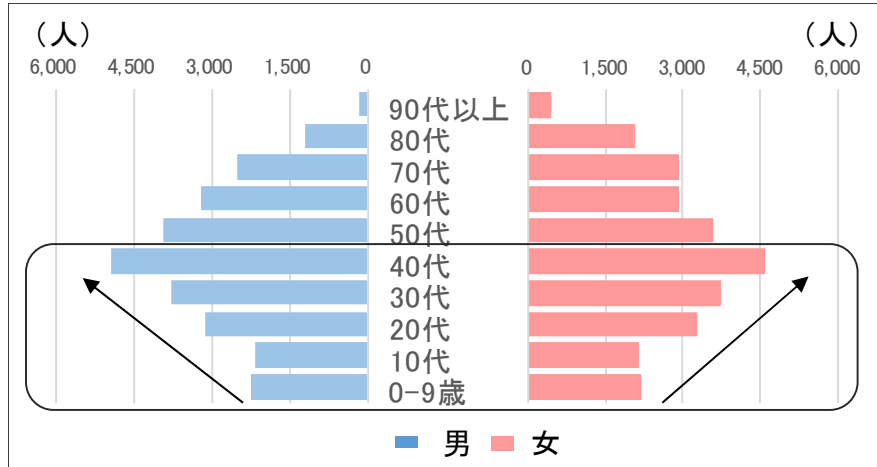
出典 住民基本台帳（各年1月1日）

(3) 男女・年齢各歳別人口（人口ピラミッド）

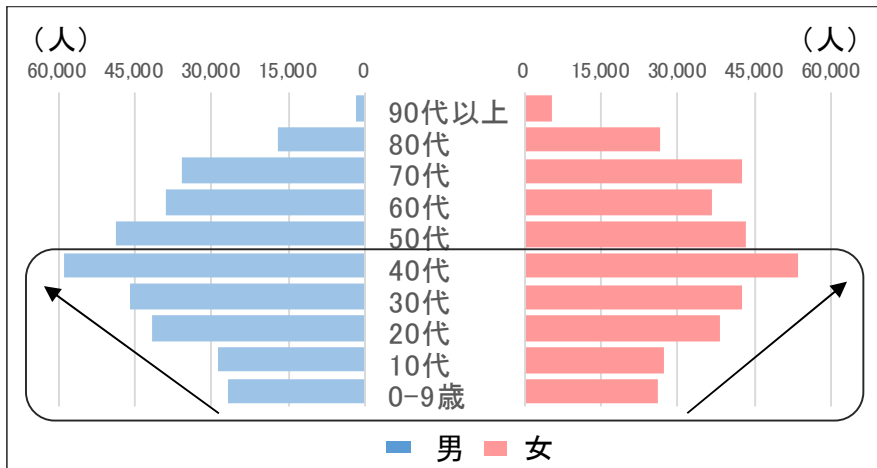
概要

- ・区全体と同様にピークである40代に向かって広がっています。
- ・いずれの年代も区全体より人口密度は高くなっています。

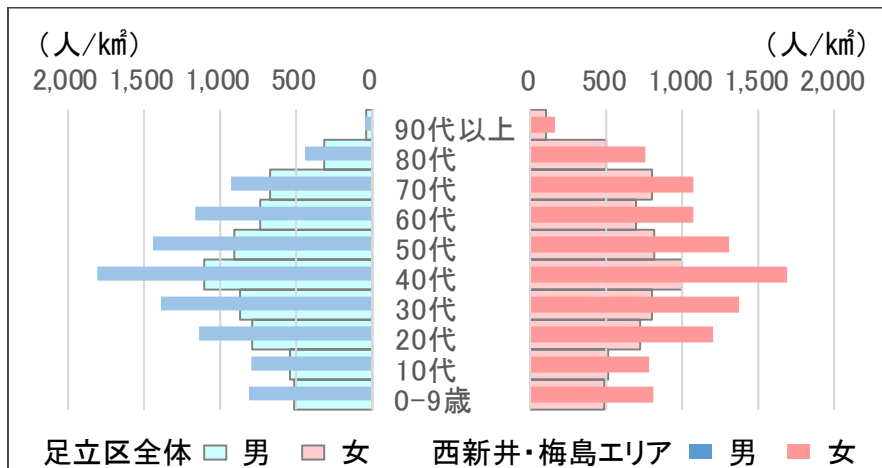
グラフ1 西新井・梅島エリアの人口ピラミッド（2019年）



グラフ2 足立区の人口ピラミッド（2019年）



グラフ3 足立区と西新井・梅島エリアの人口密度ピラミッド（2019年）



出典 住民基本台帳（2019年1月1日）

2. アンケートでみる西新井・梅島

西新井・梅島エリアデザイン計画策定のために必要なアンケートである旨を説明し、回答をいただきました。まちの評価項目ごとに、最高5点から1点の5段階で評価してもらいました。

(1) アンケートの概要

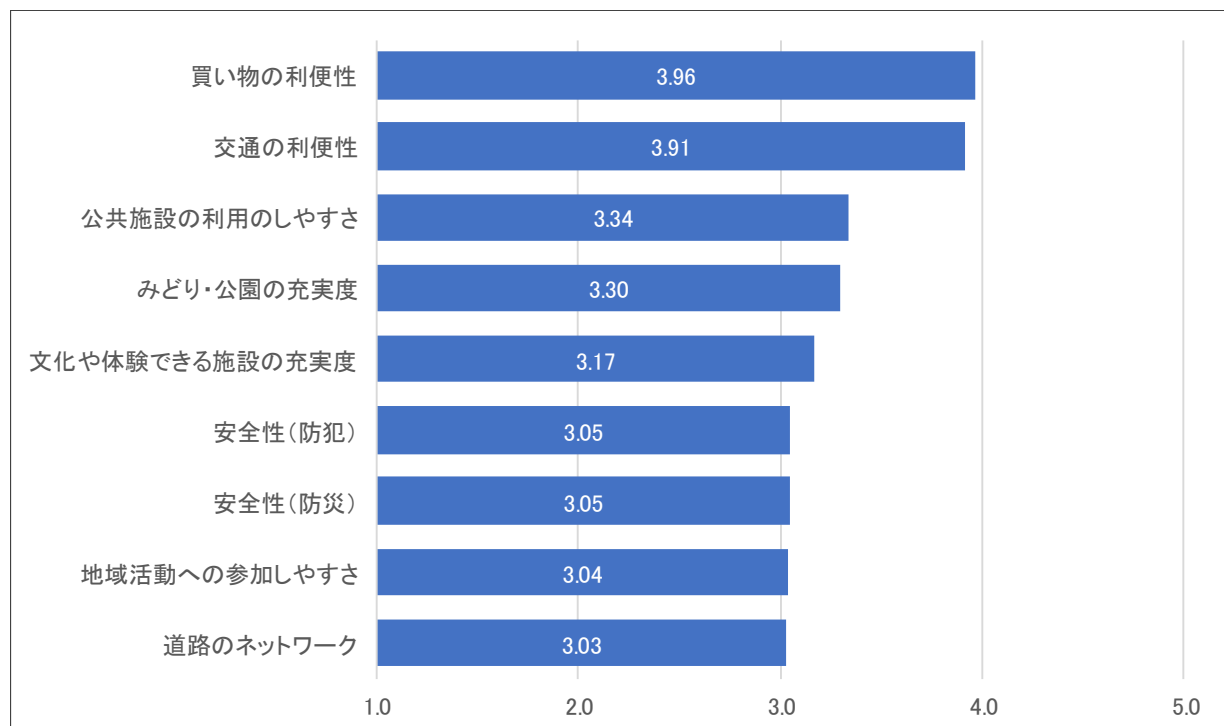
調査形式（会場）	実施日時	アンケート回収数	
オープンハウス型説明会 （西新井駅）	令和元年7月19日（金） 15：00～20：00	252 件	830 件
	令和元年7月27日（土） 11：00～16：00	210 件	
オープンハウス型説明会 （梅島駅）	令和元年7月19日（金） 15：00～20：00	218 件	
	令和元年7月27日（土） 11：00～16：00	125 件	
住民説明会 （こども支援センターげんき）	令和元年8月29日（木） 19：00～20：00	12 件	
その他		13 件	

(2) 集計結果

概要

- ・現状について最小を1、最大を5の評価としたところ、「交通の利便性」「買い物の利便性」の評価が高くなっています。
- ・3未満の低い評価の項目はありません。

グラフ1 調査項目ごとの評価

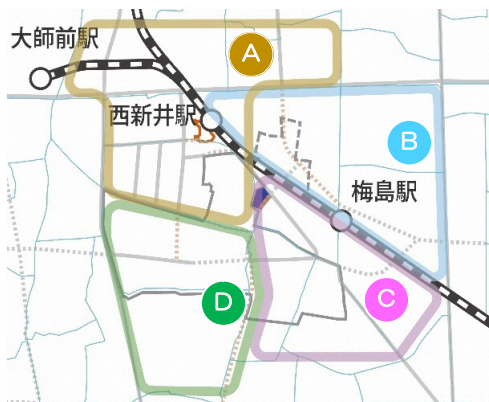


(3) クロス集計結果

ア 地域別による分析

概要

- ・「交通」「買い物」は全てのブロックで評価が高くなっています。
- ・Aブロックの西新井駅周辺は「地域活動」「道路」の評価が3を下回り、低くなっています。
- ・Bブロックの梅島は「防災」「防犯」の評価が3を下回り、低くなっています。
- ・Cブロックの梅田は他のブロックに比べて比較的、項目全体の評価が高い傾向にあります。
- ・Dブロックの関原は3を下回っている評価の低い項目が「防災」「防犯」「地域活動」「道路」「文化体験」と多くなっています。



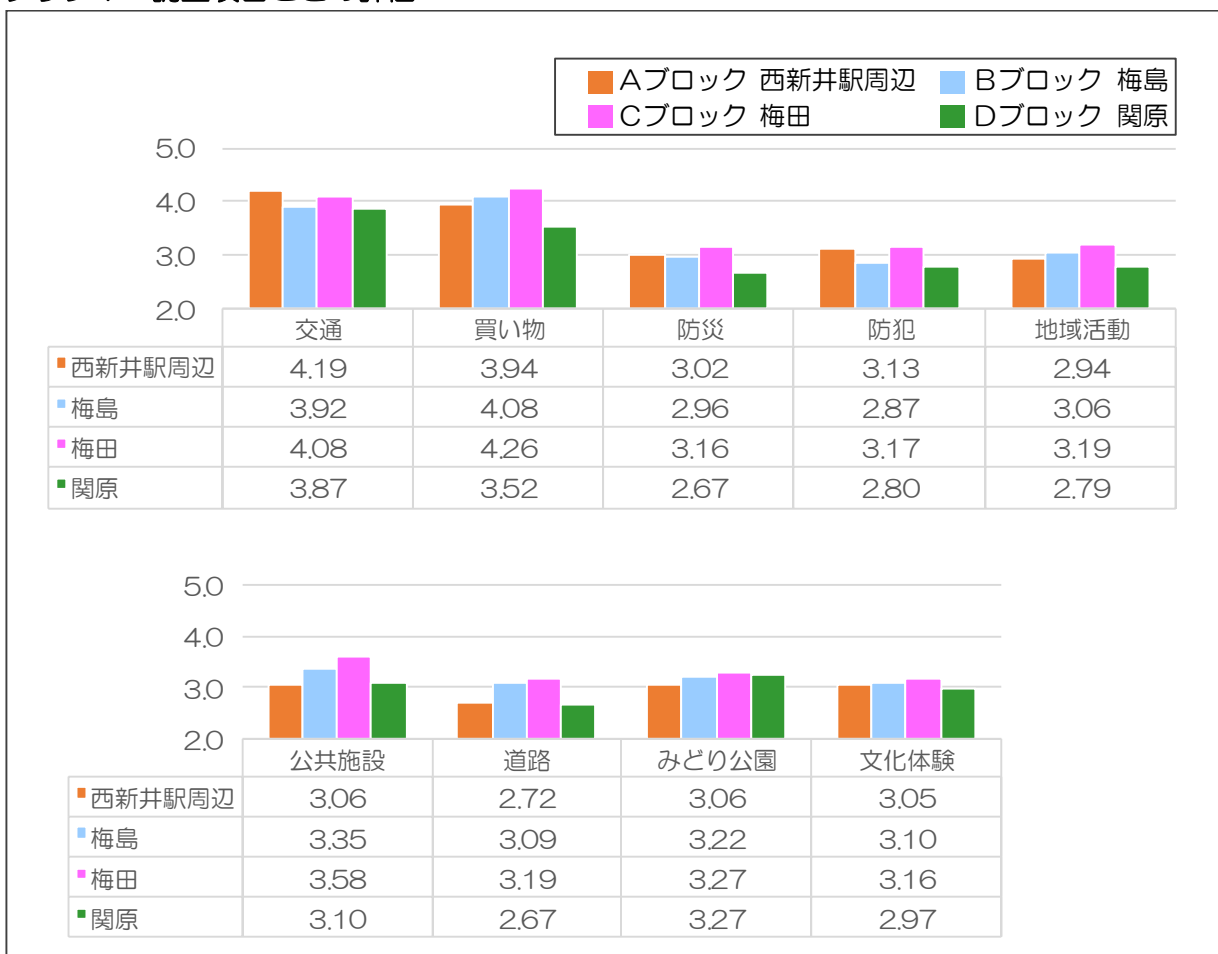
Aブロック 西新井駅周辺：
西新井栄町一、二丁目、栗原一、三丁目、島根三丁目

Bブロック 梅島：梅島一～三丁目

Cブロック 梅田：梅田五～八丁目

Dブロック 関原：関原二、三丁目

グラフ1 調査項目ごとの評価



イ 年齢別による分析

概要

- 全体的に 19 歳以下の評価は高くなっていますが、40～60 歳代の評価が低くなっています。
- 全年代で「交通」「買い物」は評価が高く、「公共施設」についても3以上の評価となっています。
- 「防災」「防犯」「地域活動」は 50 歳代の評価が最も低く、いずれも 3 を下回っています。また、「地域活動」では、20～30 歳代の評価も 3 を下回っています。
- 「道路」「みどり公園」「文化体験」は 30～60 歳代で年齢が上がるにつれて評価が低下する傾向がみられます。

グラフ2 調査項目ごとの評価

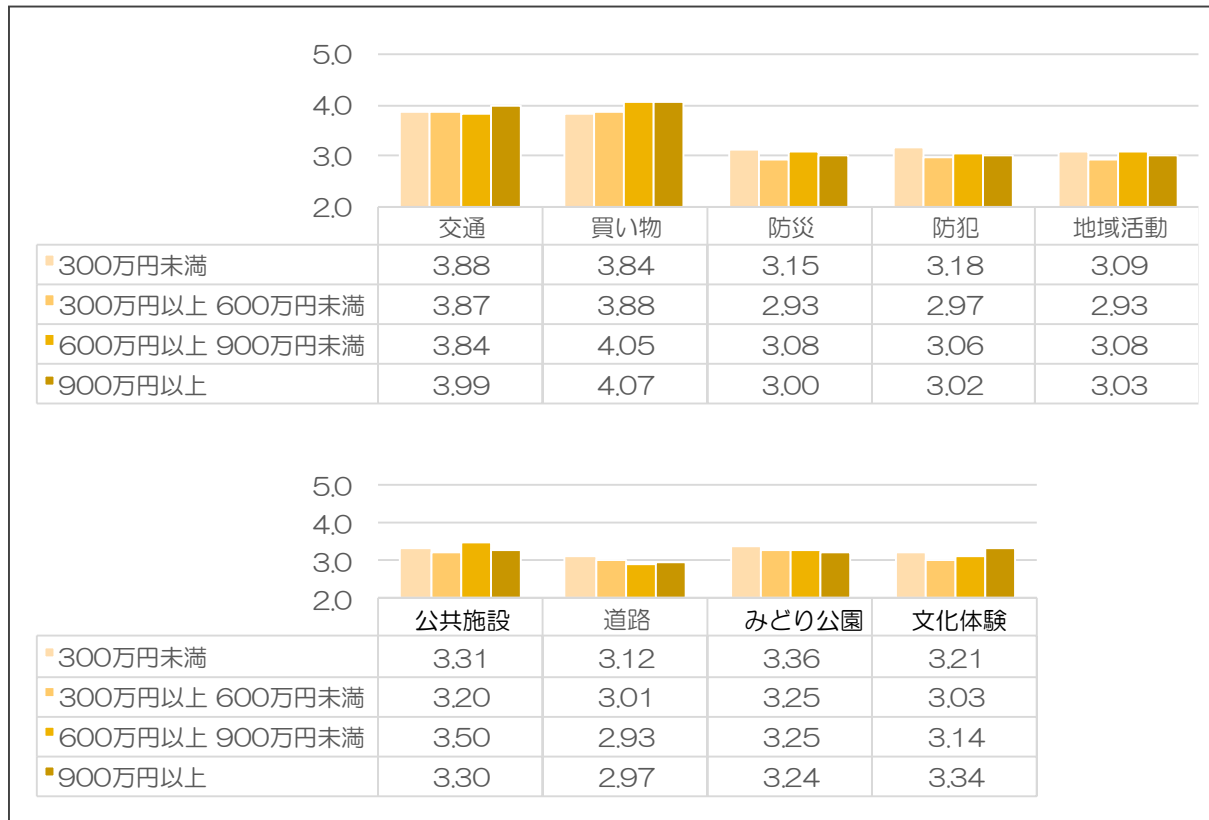


ウ 所得別による分析

概要

- 全体的に所得による評価の差は小さくなっています。
- 「買い物」は所得が高いほど、評価が高い傾向にあります。

グラフ3 調査項目ごとの評価



エ 居住年数別による分析

概要

- ・「地域活動」を除き、居住年数が20年以上の評価が低くなる傾向にあります。
- ・「地域活動」は居住年数が20年未満では居住年数が長くなるにつれて高くなる傾向にあります。また、居住年数が20年以上30年未満では3を下回りますが、30年以上では3を上回っています。

グラフ4 調査項目ごとの評価

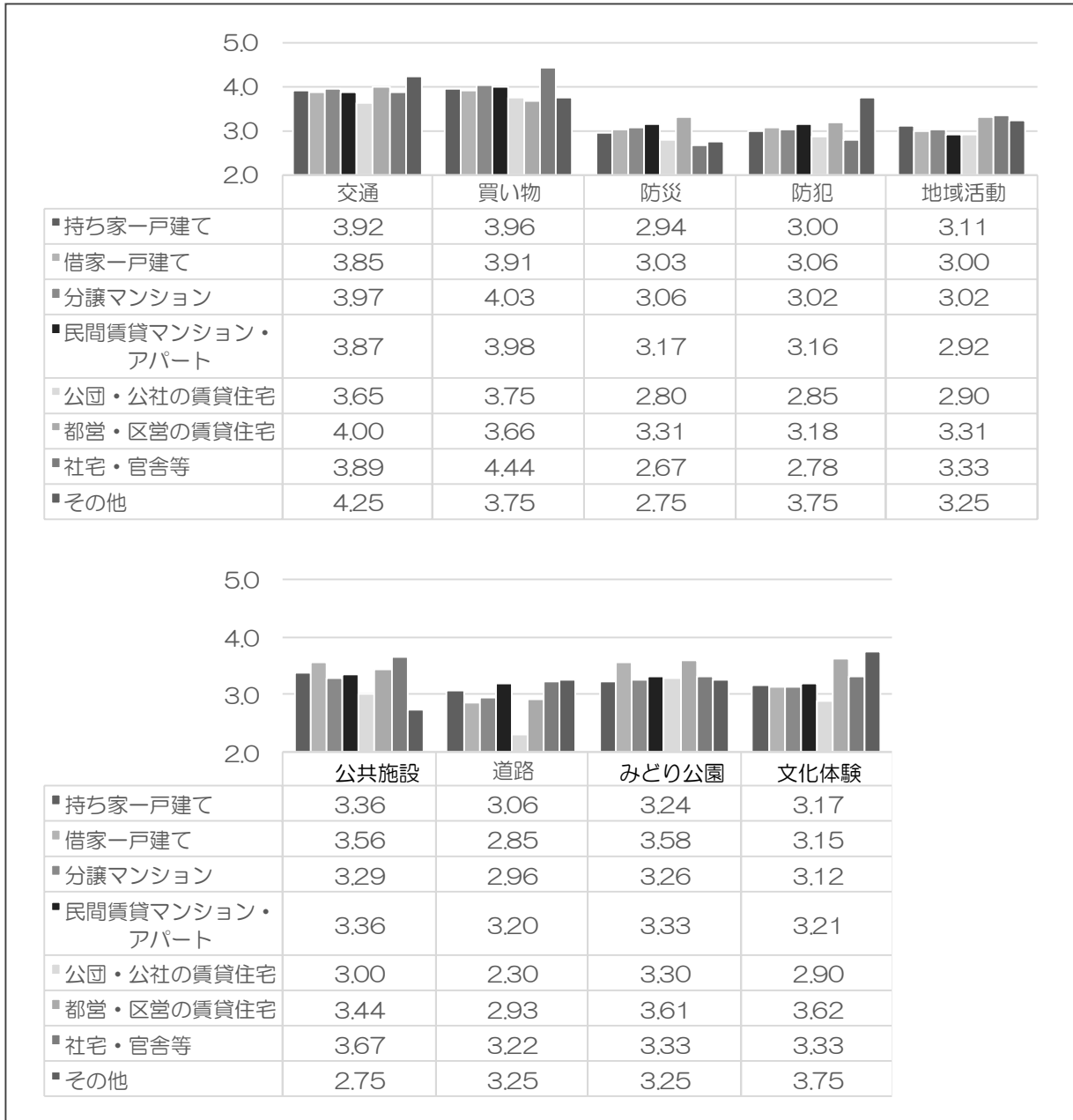


オ 住まいの形態別による分析

概要

- ・「公団・公社の賃貸住宅」を除き、ばらつきはありますが、住まいの形態別による大きな傾向の違いは見られません。
- ・「公団・公社の賃貸住宅」は他の住まいの形態と比べて、評価が低くなる傾向があります。

グラフ5 調査項目ごとの評価



令和2年3月発行

書 名 西新井・梅島エリアデザイン計画 資料編

発 行 足立区エリアデザイン推進本部

編 集 足立区 政策経営部 エリアデザイン推進室
エリアデザイン計画担当課

東京都足立区中央本町1-17-1

電話 03-3880-5812（直通）

FAX 03-3880-5610

URL <https://www.city.adachi.tokyo.jp/>